



長崎県のおいしい食材を使った料理を紹介します

今月の食材 お茶

殺菌作用のあるカテキン、リラックス効果をもたらすテアニン、集中力を高めるカフェインなど健康に役立つ成分が豊富。飲料として楽しむだけでなく料理のアレンジにも幅広く使えます。

作ってくれたのは

料理人
さかもと よういち
坂本 洋一さん



長崎マイスターや優れた技能者長崎県知事表彰など受賞歴多数。料理教室をはじめ、学校の授業などで食の大切さや料理の楽しさを伝えるほか、子ども食堂など地域活動にも取り組む。

材料 4人分

- ◎エビ 4本 ◎魚 4切れ
- ◎ブロッコリー 4切れ
- ◎カボチャ 4切れ ◎ピーマン 1個
- ◎サツマイモ 8切れ
- ◎小麦粉 120g
- ◎緑茶パウダー 5g
- ◎卵 1個 ◎砂糖 大さじ1.5
- ◎酒 大さじ3
- ◎薄口しょうゆ 大さじ1
- ◎塩 少々 ◎水 100cc

つくり方

- ①エビ、魚、ブロッコリー、カボチャ、ピーマン、サツマイモをそれぞれ切りそろえて準備する。
- ②小麦粉、緑茶パウダーを合わせてボウルにふるう。
- ③卵を卵黄と卵白に分ける。②と卵黄、砂糖、酒、薄口しょうゆ、塩を混ぜ合わせ、水を加える。
- ④卵白をホイップしてメレンゲを作り③と合わせ、①の材料をつけて170℃の油で揚げる。

ポイント

衣に砂糖などの調味料を加えて揚げる「長崎天ぷら」。焦げやすいので低温でゆっくり揚げましょう。

佐々町の特産品 お茶を使った衣もおいしい長崎の郷土料理

お茶香る 長崎天ぷら



※写真は1人分

P2 地域特集

kon-ne 佐々

P4 県政特集①

県民の皆さんと共に長崎県を前へ!

P6 県政特集②

生活と事業を支援 ~令和7年度3月 経済対策補正予算~

読者プレゼント

三茶三葉

(茶園のお茶3種飲み比べセット)



30名様

詳しくは裏表紙をご覧ください。

読者プレゼント

三茶三葉(茶園のお茶3種飲み比べセット)

佐々町の3つの茶園の茶葉をセットでお届けします。釜炒り茶ならではのすっきりとした味わいの「ギャバロン茶」、10種類の茶葉をブレンドしたノンカフェインの「十宝草」、有機栽培で豊かな旨みと甘さの「八十八夜」。それぞれのおいしさをゆったりとお楽しみください。



30名様

問合せ 佐々町観光協会
☎0956-62-2101

応募方法

- ①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦右記県民アンケートへの回答を必ずご記入の上、次のあて先までご応募ください。※個人情報商品の発送のみに使用します

●ハガキ 〒850-8570 (住所不要) 長崎県広報課「つたえる県ながさき」係

●県のウェブサイトから [つたえる県ながさき](#)

●締切 令和8年5月末日(消印有効)

なお、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。※4月号のクイズの答えは「未来図」でした



応募はこちら

県民アンケート

県の重要な施策や取り組みを分かりやすく説明する「県政特集」ページを設けています。皆様のご意見をお聞かせください。抽選でプレゼントを差し上げます。

問1

内容は分かりやすいですか?

- ①分かりやすい ②まあまあ分かりやすい ③少し分かりにくい ④分かりにくい

問2

どの分野の取り組みを強化してほしいですか? (1つ選択)

- ①観光 ②子育て・教育 ③医療・福祉 ④企業振興・雇用対策 ⑤農林水産業振興 ⑥離島・半島振興 ⑦インフラ整備 ⑧その他

問3

その他、取り上げてほしいテーマや感想を記入してください。

回答:【問1】から【問2】は番号を、【問3】は具体的に記入してください。

クイズ 「〇」に入る文字(漢字)は?

県では、〇〇高騰対策のため、172億円の経済対策補正予算(令和7年度3月補正)を編成しました。



表紙のコト

清峰高校前駅
(松浦鉄道)



清峰高校生徒会の皆さん

清峰高校の最寄り駅。県内の鉄道駅のうち、駅名に学校名が使われているのは同駅と島原鉄道の諫早東高校駅の2つだけ。かつて上佐々駅と呼ばれていましたが、清峰高校野球部が3季連続で甲子園に出場したことを機に2007年、町の要望を受け松浦鉄道が改称しました。野球部員で生徒会会長の在原さんは「移動手段だけではなく、自分を振り返ったり、友人と話したりする大切な場所です」と話してくれました。

ところ 北松浦郡佐々町中川原免51-3
☎ 0956-25-2229
(松浦鉄道)

お出かけスポット

地域色取り入れた遊具

でんでんパーク☆さざ

総合スポーツ施設「サン・ビレッジさざ」に隣接する「でんでんパーク☆さざ」は、大型遊具を備え、そのユニークな名称は、戦国時代に佐々の地を守るために戦ったお坊さん「伝育坊」に由来するといわれています。

ひときわ異彩を放つのが、タワー型複合遊具「でんでんタワー」。伝育坊が振るつたとされる薙刀をイメージした滑り台が特徴です。また、佐々川沿いの山並みをイメージした高さ6メートルの「古川岳クライミング」など、地域色を取り入れた遊具がそろいます。町内外から年間約1万2千人が訪れる交流拠点です。



スライダーやターザンロープなどが楽しめる「でんでんタワー」

ところ 北松浦郡佐々町小浦免41-10
営業 8時~20時
☎ 0956-62-2101(佐々町役場)
※電話の受け付けは8時半~17時15分



イベント

花菖蒲・うなぎまつり

約2万株の花菖蒲の見頃に合わせて、毎年6月上旬に皿山公園駐車場(佐々町鴨川免189)などで開かれ、出店やステージイベントでにぎわいます。人気なのはウナギのつかみ取り。子どもたちの歓声で会場は笑顔に包まれます。



絶景

古川岳展望所

佐々川の西にそびえる古川岳連山には、3.3キロメートルの「古川岳遊歩道」が整備されています。中でも展望所は最寄りの真竹谷側登り口から10分ほどで登頂でき、佐々町の街並みや相浦方面を一望できます。



さざ川のカブトガニを守る会
会長

よこお ひろのり
横尾 博宣さん



佐々川で記憶に残る体験を

長崎県北部に位置する佐々町。町の中心部を流れる佐々川には、「生きた化石」といわれるカブトガニが生息しており、その保護をはじめ、自然と触れ合う機会を子どもたちに提供している団体があります。

2013年に町民有志などで結成した「さざ川のカブトガニを守る会」は、佐々町教育委員会から委託を受け、年に10回ほど地元の小中学生に自然体験学習の機会を提供しています。会長の横尾さんは「佐々川には手付かずの自然が残っており、私が子どもの頃にできていた自然遊びを今の子どもたちにも楽しんでもらえれば」という思いで、税理士事務所勤務の傍ら、イベントの企画や子どもたちの活動時の引率など、精力的に動いています。

佐々川は生き物の宝庫で、他にもさまざまな活動を行っています。夏は子どもたちと一緒にウナギを取るために川底に石を積んだ「うなぎ塚」と呼ばれる仕掛けを組み直します。秋の天然ウナギ捕獲体験では、取ったウナギをキャンプ場で焼き、炊いたご飯の上のせて食べ、自ら取って作って食べることの感動を子どもたちに伝えていきます。さらに瀬渡し船で沖にも連れて行き、釣りを楽しみつつ、救命胴衣を着けて身を守る大切さを感じてもらおうと体験や、早春に行われる佐々川の風物詩「シロウオ漁」の体験など、四季折々の自然の恵みを生かした活動を繰り返し広げています。

自然の力で育てる伝統の製茶

上ノ原製茶園

肥料や農薬を使わない自然栽培にこだわり、昔ながらの「釜炒り茶」を作る製茶園。

釜で炒って水分を飛ばした茶葉は、芳ばしい香りとすっきりした味わいです。オリジナルのブレンド茶も手掛けており、リラックス効果が期待される「ギャバロン茶」も好評です。



特上釜炒り茶(左)、ギャバロン茶(右)は直営店「息福」で販売



代表 上ノ原 宏二さん

ところ 北松浦郡佐々町羽須和免827(息福)
営業 10時~18時 木~土曜
※営業日はインスタグラムで確認
☎ 0956-63-2712

創業時の味わいを受け継いで

ふみきり饅頭

旧国鉄の踏切すぐそばにあった本屋が、まんじゅう屋を開いたことが店名の由来。まんじゅう屋を手伝っていた初代が1959年頃に店を引き継ぎ、その後今の場所に移転しました。作り方や味は創業当時のまま。コシのある生地と自家製のアンを包んだやさしい味わいが特徴です。



ふみきり饅頭ややぶれ饅頭などの5種類のほか、季節限定商品も並びます



3代目 ブラード 和美さん

ところ 北松浦郡佐々町本田原免210-1
営業 9時~17時30分
※不定休
☎ 0956-63-2370

平田知事への4つの質問

Q1. 県政を進めるうえで、大切にしたいことは？

特に大切にしたいのが、『決める』『動く』『変わる』という3つの姿勢です。

県のトップとしてさまざまな情報や政策提案をもとに、責任を持って、物事を迅速に決め、自ら先頭に立って動き、実行していきます。

県民の皆さんにもご参画いただき、地域が「変わる」、そのような県政を目指していきます。

こうした姿勢のもと、私は、「地域経済の基盤をつくる」「地域を残していく」「未来を担う人材を育てていく」という3つの基本的な考え方を中心に施策を展開し、長崎県を前へ進め、未来への希望をつくっていきます。



Q2. 「地域経済の基盤をつくる」とは？

人口減少に左右されない、持続的で力強い地域経済の基盤をつくっていくことが重要と考えています。

本県の造船や半導体、海洋エネルギー関連などの分野で国と連携した取り組みを進めるとともに、地域産業を支える中小・小規模事業者の生産性向上や販路拡大などへの支援を行い、地域経済の持続的な発展を図っていきます。

また、交流人口や関係人口の拡大を通じて、地域の消費を生み出す新たな人口を増やすとともに、さまざまな産業分野においても新たな分野、マーケットを開拓していくことなどにより、さらなる成長が可能であると考えており、こうした取り組みをしっかりと後押ししていきます。



Q3. 「地域を残していく」とは？

県民の皆さんが、地域で生活する中で直面するさまざまな課題に対応しながら地域を残していく必要があると考えています。

医療、福祉、交通など、地域で生活する方々の安心・安全の基盤となるサービスをしっかりと支えていくことが重要であり、それらのサービスを担う人材の確保や新しいテクノロジーの導入など、各分野の課題に応じたきめ細やかな対策を進める必要があります。

こうした対策を、人口減少がもう一段階進む前に、先手を打ちながら実践し、地域を残すことにつなげていきます。



Q4. 「未来を担う人材を育てていく」とは？

「地域経済の基盤をつくる」「地域を残していく」、これらの実現のためには、未来を担う人材を育てていくことが重要です。

教育や子育て支援などの政策をしっかりと進めるとともに、各企業や団体が行うさまざまな人材育成の取り組みについても、しっかり後押ししながら、県民の皆さんと一緒に、本県の未来を担う人材を育てていきます。



県政特集

①

県民の皆さんと共に 長崎県を前へ!

本格的な人口減少社会を迎える今こそ、
人口減少が進んでも成り立つような
地域経営に全力を尽くし、
長崎県を前へ進めなければならない
という強い思いを持っています。

県民の皆さんの声をしっかりと受け止め、
皆さんと共に、
『長崎県を前へ!』
進めていきたいと考えています。



プロフィール

平田 研 (ひらた けん)


- 1967年10月20日 長崎県長崎市生まれ
東京大学法学部卒業
- 1991年 旧建設省（現国土交通省）入省
- 2000年 秋田県産業経済労働部観光課長
- 2003年 秋田県総務部次長
- 2014年 国土交通省道路局路政課長
- 2016年 国土交通省土地・建設産業局建設業課長
- 2018年 長崎県副知事
- 2023年 国土交通省大臣官房総括審議官
- 2024年 国土交通省不動産・建設経済局長
- 2025年 復興庁統括官
- 2026年3月 長崎県知事就任

(2)物価高騰対策〈事業者支援〉

新 県内事業者などの賃上げ負担軽減のための支援 **38億2,130万円**

最低賃金の大幅な引き上げにより特に影響を受ける中小・小規模事業者などの負担の激変緩和のため、緊急的な措置として支援金を支給します。

賃上げ支援



新 事業所の職場環境改善に向けた支援 **23億2,286万円**

中小・小規模事業者が行う職場環境改善の取り組みを支援し、企業の人材確保・定着を推進します。



新 製造業サプライチェーンの強靱化に向けた支援 **5億円**

サプライチェーン※の中核を担う製造業者の生産性向上のための設備投資を支援します。

※ 原材料や部品の調達から製造・流通に至るまでの一連の流れを組むネットワーク



新 観光業界活性化プロモーション **5億4,000万円**

観光業界の活性化を図るため、本県が旅行先として選ばれるためのプロモーションを展開し、国内外からの誘客を促進します。




新 農林水産業者への支援 **14億8,100万円**

物価高騰の影響を受け厳しい状況におかれている農林水産業者に対し、生産性向上やコスト縮減に向けた取り組みを支援します。




新 抹茶生産の支援体制強化 **3億1,000万円**

需要が拡大している抹茶の生産体制強化に向け技術的支援を行います。



新 いか釣り漁業の経営安定化に向けた支援 **1億9,479万円**

燃油などを多く使用するいか釣り漁業の生産性向上や効率化に向けた取り組みを支援するとともに、新たな漁場の探索・調査を実施します。



(3)その他の施策

新 県立学校体育館へのスポットクーラーの整備 **1億2,838万円**

熱中症対策および地域防災拠点としての機能強化のため、全ての県立中学・高校および特別支援学校の体育館にスポットクーラーを整備します。



介護現場デジタル改革の推進 **2億8,325万円**

職員の負担軽減と質の高い介護の提供のために、介護現場のデジタル改革を促進するとともに、業務協働化や経営支援を推進します。



県政特集

生活と事業を支援

～令和7年度3月 経済対策補正予算～

長期化する物価高騰に対応し、県民の皆さんの生活の下支えや県内の経済活動の活性化につなげるため、国から配分された重点支援地方交付金などを活用して、本県独自の経済対策を取りまとめました。

経済対策
補正予算額 **172億円**

補正予算の内容をピックアップして紹介するばい!




補正予算のポイント

- (1) 生活者支援**
県立学校における1人1台パソコンの購入費など子育て世帯の支援をはじめ、市町などのプレミアム商品券発行への支援など、生活者支援を実施
- (2) 事業者支援**
最低賃金引上げに伴う急激な負担増を緩和するための中小・小規模事業者への支援に加え、農林水産業を含む事業者の生産性向上や観光業界の活性化のための支援など、事業者支援を実施
- (3) その他の施策**
県立高校などへのスポットクーラーの設置やより質の高い介護を行うためのデジタル化に対する支援などを実施

(1)物価高騰対策〈生活者支援〉

新 1人1台パソコンの購入費などの支援 **4億4,994万円**

子育て世帯の負担軽減のため、県立高校で使用する1人1台端末の購入費などを支援します。



新 スポーツや文化芸術活動を頑張る子どもたちを応援 **4億541万円**

子育て世帯の負担軽減のため、スポーツや文化芸術活動に励む子どもたちの大会出場費や活動用具購入費などを支援します。




学校給食費や寄宿舎運営への支援 **1億4,063万円**

子育て世帯の負担軽減のため、県内の学校などの給食費や寄宿舎運営に対する支援を実施します。



プレミアム商品券などの発行事業(追加分) **5億円**

食料品などの価格高騰の影響を受ける県民の下支えや事業者のキャッシュレス化推進のため、市町と連携し、プレミアム商品券の発行を支援します。



県公式ウェブサイトをリニューアル



県公式ウェブサイトを3月にリニューアルしました。新しいウェブサイトでは、海洋県としての本県のイメージを反映させたデザインの採用や情報分類の一新に加え、検索窓を画面左側に固定表示し、見るページにかかわらず情報を探しやすい工夫をしています。

また、県が実施するイベント情報などを発信する「イベントカレンダー」を新設したほか、閲覧しているページと関連するページを自動的に案内する「レコメンド機能」を導入しました。

使いやすくなった県公式ウェブサイトをぜひご活用ください。



県公式ウェブサイト ▶ <https://www.pref.nagasaki.jp/>

イベントカレンダー



イベントカレンダーを新設

県が実施するイベントなど、県からのお知らせが一覧で表示され、キーワード検索やジャンル別・地域別の絞り込みも可能です。

「週末に開催されるイベントを探したい」「県からのお知らせをチェックしたい」という時にご活用ください！

イベント一覧



レコメンド機能を導入

閲覧中のページを前に見た方が、他にどのページを見たか案内する機能を新たに導入しました。「知りたい情報にすぐたどりつける」「必要な情報を見落とさない」など、より快適にお使いいただけるようになりました。

おすすめ情報の表示



県がすすめている取り組みを紹介します！

一人で悩まず、消費生活センターに早めの相談を！

誰もが巻き込まれる可能性がある消費者トラブル。困ったときの相談窓口「長崎県消費生活センター」では、専門の相談員がトラブル解決を支援します。一人で悩まず、まずはご相談ください。

消費生活センターってどんなところ？

相談・苦情を受け付けています

消費者トラブルについて、専門の相談員が事業者との交渉方法や具体的な解決策に関する助言、交渉の手伝いなどを行います。

- 悪質商法などの被害
- 製品やサービスの事故
- 不適切な表示に関するトラブル など

長崎県消費生活センター(県庁2階)

相談ダイヤル/☎095-824-0999
平日 9時～17時 ※年末年始を除く



メール相談はこちらから

消費者ホットライン(全国共通)

相談ダイヤル/☎188(いやや)
平日 9時～17時
土日・祝日 10時～16時



消費者ホットライン188
イメージキャラクター「イヤヤン」

※年末年始を除く
※最寄りの消費生活相談窓口をご案内します

情報提供などを行っています

消費生活に関する情報をウェブサイトや広報誌、SNSなどで発信しているほか、消費生活支援講座などを行っています。学校などで高校生や大学生を対象とした消費者教育にも積極的に取り組んでいます。



高校での消費者教育の様子

長崎県消費生活センター公式サイト
「ながさき消費生活館」



気を付けよう！最近増えている消費者トラブル

消費者トラブルの事例を知り、トラブルに巻き込まれないように注意しましょう。また、ご家族がトラブルに巻き込まれていないか話をしてみましょう。

トラブル例①

【暮らしのレスキューサービスのトラブル】

自宅のトイレが詰まり、インターネット広告の料金表示に「数百円から」と記載がある業者に修理を依頼した。数分作業したが詰まりは解消されず、「他の作業も必要」と次々と提案され、最終的に50万円を超える請求を受けた。



- 極端に安い広告の表示をうのみにしないようにしましょう。
- 契約を急かされたり、次々と高額な作業を提案される場合などは作業を断りましょう。

見積業者とその場で契約したり、広告などの表示額と実際の請求額が大きく異なる場合は、クーリング・オフなどが適用できる場合があるばい！



トラブル例②

【警察官を名乗る詐欺電話】

スマホに警察官を名乗る者から電話があり、「あなたの銀行口座が犯罪に使われている」と言われ、ビデオ通話に誘導された。ビデオ通話では警察手帳を見せられ、相手の指示に従い、銀行口座情報などを伝えた。個人情報を悪用されないか心配だ。



- 警察からと思われる電話であっても、所属や担当者名、電話番号、内線番号などを聞いた上でいったん電話を切り、警察署の連絡先を自分で調べた上で相談してください。

警察がビデオ通話で連絡を取ることはありません。怪しいと思ったら、すぐに相談しましょう。



**「にゃーが」の新作LINE
スタンプを販売中!**

「長崎の変」でおなじみの猫キャラ「にゃーが」の新作LINEスタンプ・絵文字を販売中です。かわいく動く「にゃーが」のスタンプをぜひご利用ください!

◎「長崎の変」とは…
「長崎ファン」を増やすため、福山雅治さんがクリエイティブプロデューサーとなり、長崎の新たな変化やチャレンジを応援し、魅力を発信するプロジェクト



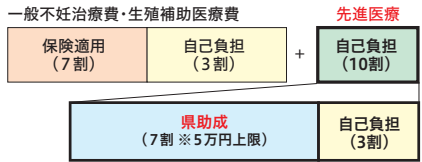
問合せ 県のながさきPR戦略課
☎095-895-2026

長崎の変 LINEスタンプ

**不妊治療費(先進医療分)を
助成します**

不妊治療のうち、生殖補助医療と併せて行われる先進医療に要する費用の一部を助成します。

助成額 / 1回の治療周期で要した先進医療にかかる費用の7割(上限5万円)
※保険診療分は対象外



対象 / 令和8年度中(令和8年4月1日～令和9年3月31日)に終了した治療など

申請方法 / 電子申請または郵送
申請期限 / 令和9年3月31日(水)

※令和9年3月1日～31日の間に治療が終了した方の申請期限は令和9年4月30日(金)

問合せ 県の子ども家庭課
☎095-895-2443

長崎県 不妊治療費助成 先進医療

**自動車税の納期は
6月1日(月)までです**

納税通知書を5月7日(木)に発送します。皆さまの利便性向上のため、口座振替や納付書に印刷された地方税統一QRコードによるキャッシュレス納付を推奨しています。

※障害者手帳などをお持ちの方は、自動車税が減免される場合がありますので、お問い合わせください

問合せ 各振興局税務担当課

長崎 ☎095-821-8835

県央 ☎0957-22-0508

県北 ☎0956-24-7056

五島 ☎0959-72-1575

舌岐 ☎0920-47-1111

対馬 ☎0920-52-1311

長崎県 自動車税

**「ドリームジャンボ宝くじ」
の購入は県内で!**

1等、前後賞合わせて5億円!

「ドリームジャンボ宝くじ」が発売されます。県内で購入された宝くじの収益金は、さまざまな事業を通じて県民の皆さんのために役立てられています。県内各地の対面売場のほか、宝くじ公式サイトからも購入できます。

発売期間 / 5月1日(金)～5月30日(土)

価格 / 1枚300円

抽せん日 / 6月10日(水)

問合せ 県の財政課
☎095-895-2171

宝くじ公式サイト

**被害者支援員養成講座
受講者募集** 無料

犯罪被害者への電話相談支援や広報活動のサポートなどを行うボランティアを養成します。



と き / 6月～11月の第2・4土曜 13時～16時(月2回)

と ころ / 長崎県勤労福祉会館 (長崎市桜町)

対 象 / 20歳以上でボランティア活動に意欲がある健康な方

定 員 / 15名程度

申 込 / 5月15日(金)まで

問合せ (公社)長崎犯罪被害者支援センター
☎095-820-4978

長崎犯罪被害者支援センター

お知らせ

**子ども医療電話相談
#8000** 相談無料

夜間や休日、お子さんの急な病気やけがで困った際に、家庭での対処方法や医療機関受診の必要性について看護師や保健師に相談できます。

相談時間 / 18時～翌朝8時

※日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は24時間対応

相談ダイヤル / ☎#8000

※つながらない方や松浦市鷹島町・福島町にお住まいの方は ☎095-822-3308へ

※通話料は相談者負担

※病気の診断は行いません

問合せ 県の医療政策課
☎095-895-2461

長崎県子ども医療電話相談

**第53回長崎県新人演奏会
オーディション参加者の募集**

本県クラシック音楽家の登竜門となっている「長崎県新人演奏会」のオーディション参加者を募集します。

と き / 7月11日(土)～12日(日)

と ころ / ベネックス長崎ブリックホール(長崎市茂里町)

対 象 / 本県出身または県内在住の方

応募料 / 5,000円

申 込 / 6月1日(月)まで

※詳しくは、ウェブサイトをご覧ください

問合せ 長崎県文化団体協議会
☎095-822-6049

長崎県新人演奏会

**「犯罪のない安全・安心
まちづくり宣言」団体の募集**

宣言して自主防犯活動に取り組む団体を募集します。宣言団体には、のぼり旗1枚(ポール無し)、ボトル型エマージェンシーセット1個を配布するほか、優れた活動を行った団体には知事賞を授与します。

対 象 / 自治会、事業所、老人会など

申 込 / 6月30日(火)まで

※詳しくは、ウェブサイトをご覧ください



問合せ 県の交通・地域安全課
☎095-895-2316

長崎県 犯罪のないまちづくり宣言

募 集

県職員と警察官の募集

◎**県職員**

①大学卒業程度【A試験】
事務系:行政A、教育事務Aなど
技術系:農業A、土木Aなど

②大学卒業程度【社会人経験者】
一般:行政、教育事務など
U・Iターン:農業、土木など

◎**警察官**

警察官I類(男性・女性)A

一次試験 / 県職員:6月21日(日)
警察官:7月12日(日)

試験会場 / 県職員:長崎、東京、大阪
警察官:長崎

※4月実施のB試験で技術系職種を受験された方も県職員の技術系職種の申し込み可(事務系職種は併願不可)

申 込 / 5月1日(金)～18日(月)
※試験案内は県庁や各振興局、ウェブサイトで見られます

問合せ 県の人事委員会事務局
☎095-894-3542

長崎県人事委員会

**日本語ボランティア(日本語
学習支援者)の募集**

地域に住む外国人の方々と交流してみませんか。県内各地の地域日本語教室では、外国人住民と「やさしい日本語」で交流しながら、ことばや文化、生活に必要なことをお互いに学べる日本語ボランティアを募集しています。ぜひお近くの教室にご参加ください。

申 込 / 通年

※詳しくは、ウェブサイトをご覧ください



問合せ 県の国際課
☎095-895-2082

長崎県 地域日本語教室

**情報
ひろば**

暮らしに役立つ情報をお伝えします

催しもの

**余暇よか!山の体験塾
「森の大工さん、集まれ!」**

森の中に木と木の間を渡れる空中回廊を作って空中散策を楽しみ、野外調理を行う1泊2日の体験塾です。

と き / 6月13日(土)～14日(日)

と ころ / 西彼青年の家 (西海市西海町)

対 象 / どなたでも

定 員 / 30名

料 金 / 子ども 2,800円
大人 3,500円

申 込 / 6月3日(水)まで

問合せ 西彼青年の家
☎0959-32-1337

西彼青年の家

**「看護の日」・「看護週間」
記念行事** 無料

5月12日の「看護の日」、5月10日～16日の「看護週間」に合わせて、「看護の心をみんなの心に」をテーマに健康・看護に関する相談会などのイベントが県内各地で開催されます。

と き / 5月9日(土)～10日(日)

※一部、別日あり

※詳しくは、ウェブサイトをご覧ください

問合せ 県の医療人材対策室
☎095-895-2423

長崎県 看護の日